

林業労働災害の現状

QR
コード

～現場安全管理の再点検をお願いします～

長野県林業総合センター 指導部

林業労働災害の死傷者数は長期的には減少しているが近年は横ばいで推移しています。

【林業労働災害発生件数の推移（全国）】					
	R1	R2	R3	R4	R5
林業労働災害（全国）	1,248	1,275	1,235	1,176	1,140
うち死亡災害	33	36	30	28	29

資料：労働災害発生状況（厚生労働省）

発生率では徐々に減少しつつも依然、他産業の10倍近い高い値となっています。

【林業労働災害発生割合（死傷年千人率）の推移】					
	R1	R2	R3	R4	R5
林業労働災害（全国）	20.8	25.5	24.7	23.5	22.8
全産業労働災害（全国）	2.2	2.3	2.7	2.3	2.4

資料：労働災害発生状況（厚生労働省）

注：死傷年千人率とは、労働者1000人あたり1年間に発生する死傷者数（休業4日以上）

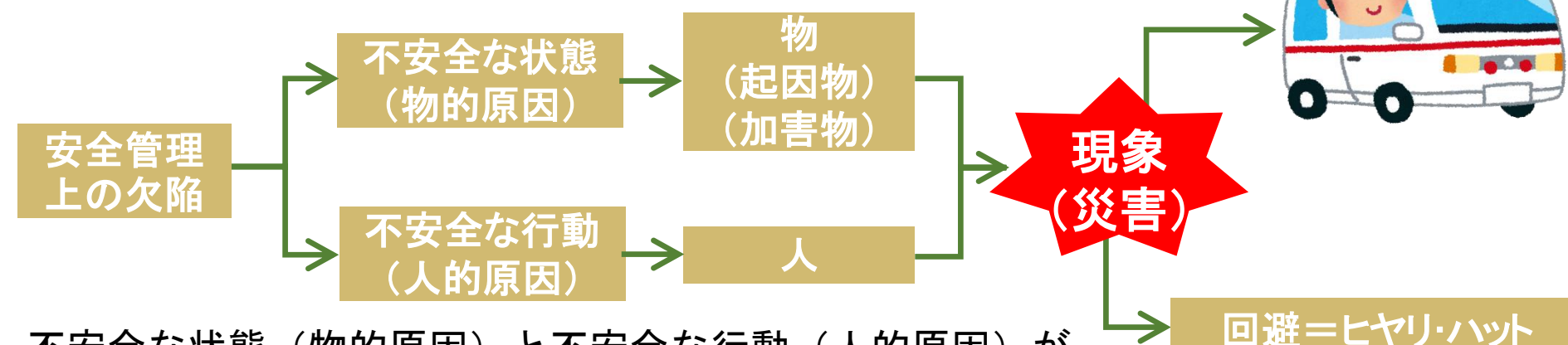
県内の労働災害の発生は、減少傾向で推移、令和2年・3年に急増した後、令和4年は過去最少の発生数となりました。

【林業労働災害発生件数の推移（県内）】					
	R1	R2	R3	R4	R5
林業労働災害	38	48	47	34	36
うち死亡災害	1	1	0	1	0

しかし、令和6年は、4月末までの4か月間で既に18件の労働災害（休業4日以上）が発生しています。

資料：令和6年度労働災害発生状況3月末現在速報（長野労働局）

労働災害が起きるのはどういう時か？



不安全な状態（物的原因）と不安全な行動（人的原因）が重なった時に労働災害が発生するといわれています。

不安全な状態、不安全な行動(安全管理上の欠陥)が放置されていませんか？

不安全状態の点検・改善

不安全な状態を放置していないか
防護・安全装置を無効にしていないか

不安全行動の点検・改善

法律等で定められたものと実際の作業のギャップ
労働者の安全教育(効率と安全のバランス)
管理・監督の徹底、設備・環境面の改善
作業手順の明確化(作業計画、作業手順書、事故対応)
適切な労務管理(労働時間、休日、休暇)
良好な職場づくり(人間関係)



現場における安全管理の再点検をお願いします。

連絡先：長野県林業総合センター 指導部 森 一雄、三澤美菜

TEL 0263-52-0600

E-mail ringyosogo@pref.nagano.lg.jp